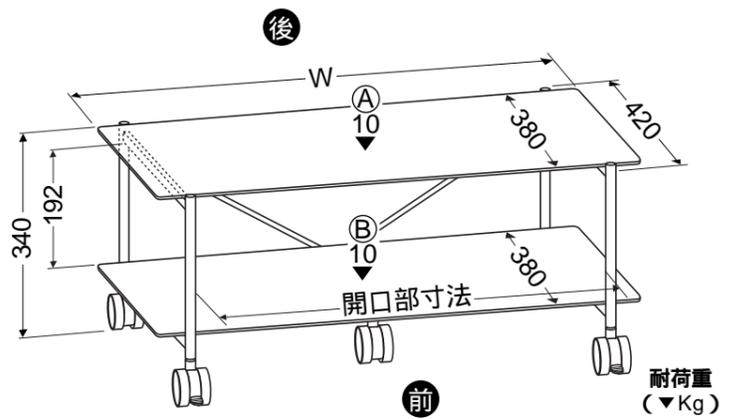


TVスタンド 取扱い及び組立説明書

PDR-SC22・26・32 series

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。



	W	開口部寸法	Ⓐ	Ⓑ	総体荷重
PDR-SC22	600	472	20	20	40
PDR-SC26	800	672	30	20	50
PDR-SC32	1000	872	35	25	60

総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにして下さい
平均分布耐荷重(図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にして下さい
中心付近耐荷重(図面中の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありませ

組み立て前にお読み下さい

軍手などで保護してから組み立てて下さい。
組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意下さい。
組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定して下さい。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
組み立て時は床などを傷つけないよう、十分にご注意下さい。
定期的にボルトやキャスターの締め直しを行って下さい。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

- 注** このマークのある組み立ては、特に気を付けて行って下さい。
- 付属工具** 付属工具を使っている組み立てがあります。
- 2人組立** 2人以上で作業を行って下さい。
- 左右共通** 組み立てに左右共通のパーツを使用します。

商品に関するお問い合わせは **エレコム総合インフォメーションセンター TEL.03-5337-3024**

受付時間 9:00 - 12:00 13:00 - 18:00 **年中無休**

エレコムFAXテクニカルサポート 受付時間 9:00 - 12:00 13:00 - 17:00、月曜日 - 金曜日(祝・祭日を除く) FAX.03-5500-2881

部品一覧

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認下さい。

サイドフレーム 2本

サポートバー用のボルト穴

ガラスパネル 2枚

裏面にはシールが貼ってあります

Aフレーム PDR-SC22 3本
PDR-SC26・32 2本

Bフレーム 1本

サポートバー用のボルト穴
(ボルト A 1本が取り付けられています)

Cフレーム 1本
PDR-SC22には有りません

キャスター用のナット

サポートバー 2本

受けゴム 13個
(内1個は予備です)

キャスター (ストッパー有) 2個

キャスター (ストッパー無) PDR-SC22 2個
PDR-SC26・32 3個

キャスター受け皿 PDR-SC22 4枚
PDR-SC26・32 5枚

<p>ボルト(M6×15)</p> <p>A 4本 (内1本はBフレームに取り付けてあり内1本は予備です)</p>	<p>ボルト(M6×25)</p> <p>B 9本 (内1本は予備です)</p>
<p>C 6個 (内1個は予備です)</p> <p>ワッシャー</p>	<p>D PDR-SC22 6個 PDR-SC26・32 7個 (内1個は予備です)</p> <p>スプリングワッシャー</p>
<p>六角レンチ 1本</p> <p>付属工具</p>	<p>スパナ 1本</p> <p>付属工具</p>

組立説明

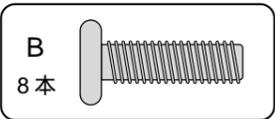
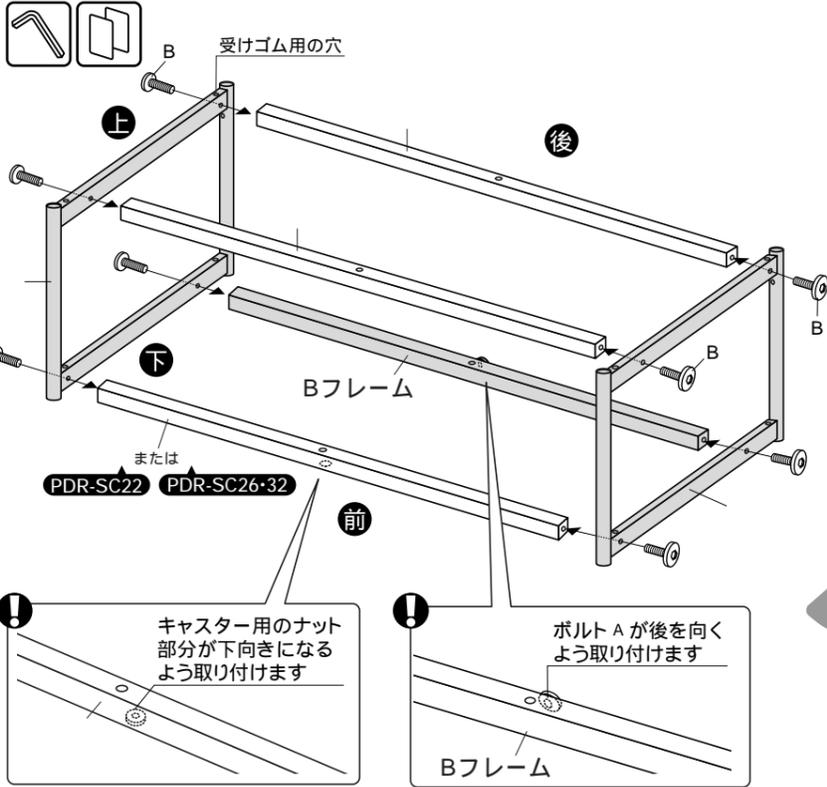
本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行って下さい。
床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立てて下さい。

ご用意いただくもの



1 サイドフレームの前後に注意して、Aフレーム、Bフレーム、Cフレーム (PDR-SC26・32のみ)を図のようにボルトBでゆるめに取り付けます。

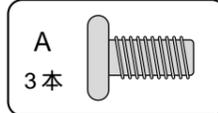
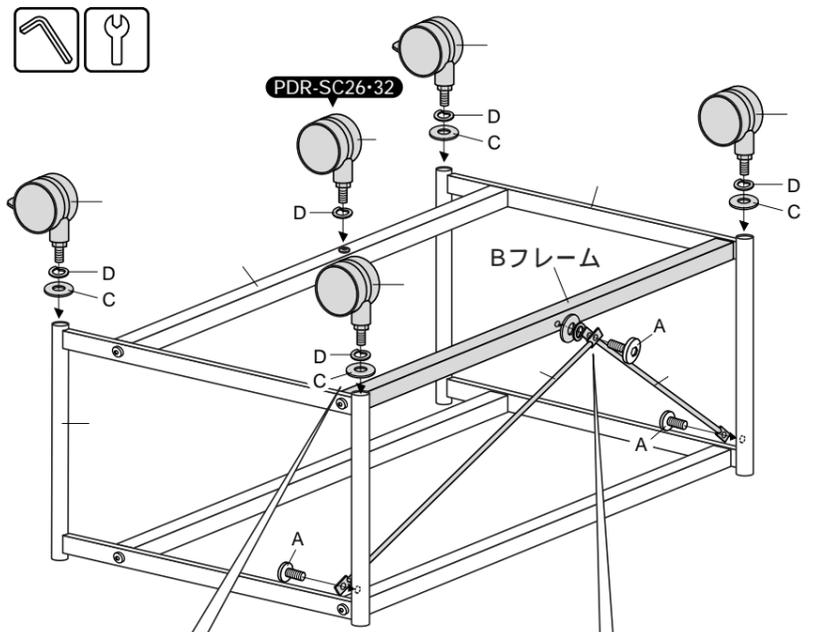
- 注意...
- ① 受けゴム用の穴を上にして取り付けます。
 - ② Bフレームに取り付けてあるボルトを後にして取り付けます。
 - ③ Cフレームのキャスター用のナットは下向きにして取り付けます。



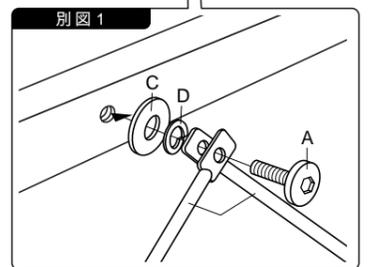
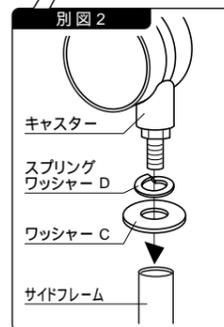
2 図のようにボルトAでサポートバーをサイドフレームにゆるめに取り付けます。
次に、Bフレームに取り付けてあるボルトAを外し、サポートバーを交差してワッシャーC、スプリングワッシャーD、サポートバーの順でボルトAで取り付けます。(別図1参照)
ゆるく締めおいたボルトを全て締め付けます。
サイドフレームにキャスター(ストッパー有)、キャスター(ストッパー無)をワッシャーC、スプリングワッシャーD、キャスターの順で取り付けます。(別図2参照)

ここからは、PDR-SC26・32のみ
設置物の総重量が30kg以下の場合、このキャスターを取り付けなくても使用できます。

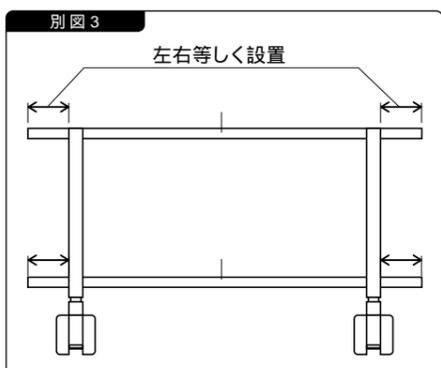
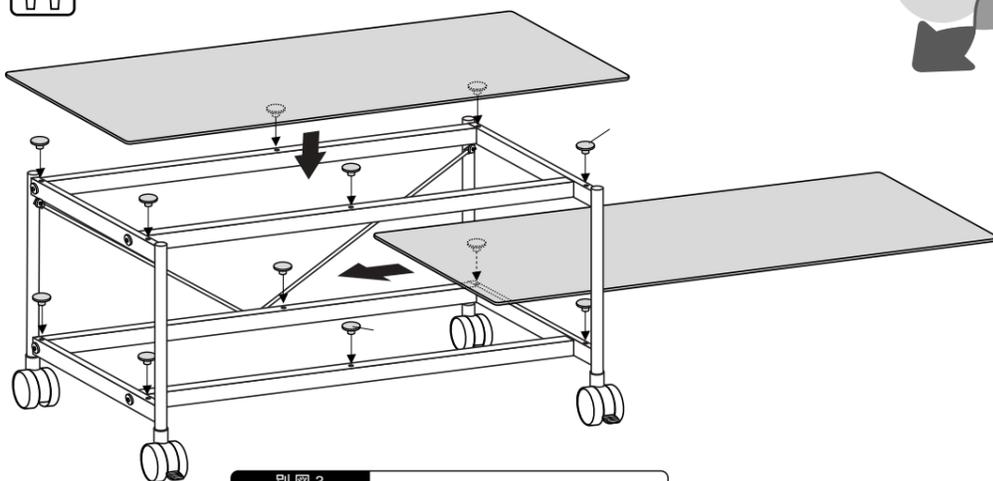
安全のため補助キャスターとして、CフレームにスプリングワッシャーD、キャスター(ストッパー無)を取り付けます。



図のように起こす

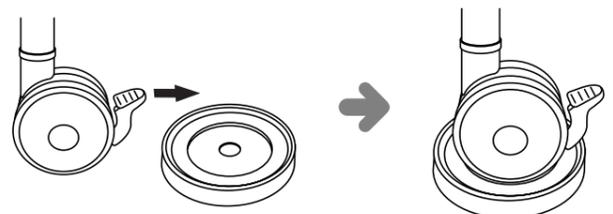


3 **注** ガラスは重くて危険です。必ず2人以上で行って下さい。
受けゴムを図のように受けゴム用の穴に差し込みます。
ガラスパネルのシールが貼ってある面を下にして、図のように左右のはみ出しが等しくなるように設置して下さい。(別図3参照)



使用上の注意

キャスター受け皿は、必要に応じて使用して下さい。
キャスターを固定し、フローリング・カーペット・畳に、傷・へこみを付けにくくします。



※使用の際は全てのキャスターに取り付けて下さい。
※取り付けの際、設置された機器(特に転倒しやすいTV)などは取り除いてから、注意して必ず2人で行って下さい。

本製品のガラスパネルは固定されていません。
周囲に手をかけたり、荷重を加えないで下さい。